

1. 件 名：公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センターの事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和4年1月28日 10:00～11:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、蔦澤防災専門職、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

公益財団法人核物質管理センター東海保証措置センター

安全管理課長代理、他1名

5. 要 旨

公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センターから、令和3年12月7日に実施した原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、訓練課題として、現場対応に係る課題、通報文の記載が原子力事業者防災業務計画の記載と整合していない課題を追加すること、及び情報共有の課題についてはERC対応者のサポート体制と発話タイミングの優先順位付けに係る対策を検討するよう伝えた。

公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センターから、本日の面談を踏まえ、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：令和3年度 事業者防災訓練に係る課題対応（案）

(公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センター)